

## 令和5年度 第1回男女共同参画推進会議質問対応表

No.	意見内容	対応（回答）
1	子どもたちにも男女共同参画について理解してもらうため、各学校で4コマ漫画等を掲示して周知を図ったほうがいいのではないか。	各学校と相談をしながら、子どもたちの目に触れる場所への掲示や、理解を深めてもらえるような掲示内容となるよう取組んでまいります。
2	ホームページでの周知や役場庁舎ロビーでパネル展を行っても、ごく一部の人しか見ない。実際どのくらい啓発に繋がっているのかパネル展の実施時にちょっとしたアンケートなどをQRコード等で実施してもいいと思う。	SNS等の活用や、自治会、学校など様々な場所での情報発信に努めます。また、パネル展などを開催する際には、QRコード等を活用して町民の認知度調査を行ってきたいと思えます。
3	保育所や学校でのジェンダー教育の推進について、町全体の共通理解として方針を決めるのはどうか。	まじゅんプランのなかで幼少期におけるジェンダー教育の推進をしており、性別に関係なく児童を（さん）付けで呼ぶことや、男女混合名簿を導入しているなど、ジェンダー平等を意識づける取組を行っています。今後も幼少期におけるジェンダー教育について推進してまいります。
4	地域では女性リーダーについての情報等がなく、なり手がいないのが課題です。そこで、生涯学習文化課等が実施している女性リーダー研修に参加している方の情報共有や、研修受講者が地域と交流したりする機会を設けるなど連携しながら実施していただきたい。	リーダー研修に参加している方の情報は個人情報のため共有するのは厳しいですが、今後は各自治区での女性リーダー研修等を実施し、各自治会での連携、情報共有に繋がるよう調査検討してまいります。

5	<p>男女共同参画「Q&amp;A」のホームページ掲載について、掲載内容はどのように決めていますか。</p> <p>また、まじゅんプランや町の取組と関連させると分かりやすいのではないか。</p>	<p>現在「Q&amp;A」形式のホームページ掲載については、「AV 出演被害防止・救済法」についてのみとなっておりますが、今後掲載する際には子ども向けと大人向けで分けることや、町の取組と関連させるなど、理解を深めてもらえるよう周知に努めます。</p>
6	<p>子育てをしている女性など、なかなか仕事に就けていない女性の就労が活発になるような環境整備をしていただきたい。</p>	<p>女性デジタル人材等を育成し、就労に繋げていけるような取組を予定しております。今後も様々な課題や困難を抱える女性に寄り添った取組ができるよう調査検討してまいります。</p>